

地域計画

策定年月日	令和 7年 3月 28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	青梅市 (13205)
地域名 (地域内農業集落名)	今寺・藤橋地区 (霞村)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	19.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	17.9 ha
② 田の面積	9.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	9.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.04 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)⑤は、青梅市内で引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計。	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

現在、水田地域として利用しているが大門川の恒常的な水不足により、隔年で北側と南側に分けて稲作を行っている。また、高齢化や担い手不足により水田を継続していくことが困難な状況等の課題があることから、水利用効率のいい水田の集約化と土壌改良による畑地化等の有効利用策の推進が必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水不足の状況に対応し、より効率的に生産するため、南側については基盤整備等により畑地化をし、稲作から露地野菜等への転換を進める。担い手については、地域内外から農地を利用する者を確保しつつ、畑地化に伴う耕作する農地の集約等についても検討し、地域と担い手が一体となって農地を効率的に利用していく体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
今寺・藤橋地区の水田利用や畑利用は、認定農業者等や地元水利組合が担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。休耕作となっている水田については、積極的に学校給食等に供給できるよう、耕作者グループ等を作るなどにより対応していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	15 %	将来の目標とする集積率	25.9 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地区内の農地利用は、認定農業者等が担うほか、新規参入を希望する新規就農者や規模拡大を希望する地域農業者の受け入れを促進することにより対応していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
貸付等の意向が確認された農地は、農地所有者の意向も考慮したうえで、認定農業者等に集積・集約化する。 農用地の売買(所有権移転)についてはJAを通じて行われることが多いため、関係者が連携して動向を把握する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地所有者の中には農地中間管理機構の活用方法を十分に浸透していないケースがあるため啓発を進めるとともに、出し手・受け手にかかわらず、希望があれば農地を機構に貸し付けていく。 認定農業者等が病気やけが等の事情で営農の継続が困難になった場合には意向を確認したうえで地域計画の見直しを行い、農地中間管理機構を通じてほかの認定農業者等への貸付を進めていく。
(3)基盤整備事業への取組
当該地区は水田による稲作(北部側)と水田の畑地化による畑作(南部側)を行う予定である。これに伴い、水田における農業水利施設(用排水路等)の長寿命化並びに効率的な農業用水の利用に資する整備とともに、畑地化及び畑地での営農に必要な圃場整備や井戸等による水源確保等が必要となる。基盤整備事業に係る調査、計画、設計、施工にあたっては、地域で営農する農業者や用水組合の意向や要望、市の財政状況等も考慮し長期的かつ継続的な視点をもって計画的に各種取組みを実施していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
市町村やJAと連携し、地域内外から多様な経営体を募集し、栽培技術や農業用機械のレンタルなどの支援や生産する農地をあっせんし、相談から定着まで切れ目のない取組みを展開する。 また育成に際しては地域の実情を理解し地域内の関係者間で関係を築くことが定着には必要であるため、特に地域外からの参入が生じた際は相互理解が進むような取組みを協力して実施していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業委託は活用しない方針である。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
		別紙1のとおり							
計	8経営体		2.96 ha	0 ha		6.00 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

注2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

注3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

注4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

注5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	(1)	野菜	0.6 ha	ha	野菜	0.6 ha	ha	(1)	
2	認農	(2)	野菜	0.7 ha	ha	野菜	0.7 ha	ha	(2)	
3	認農	(3)	野菜	0.2 ha	ha	野菜	0.8 ha	ha	(3)	
4	認農	(4)	野菜	0.2 ha	ha	野菜	0.8 ha	ha	(4)	
5	認農	(5)	野菜	0.2 ha	ha	野菜	0.2 ha	ha	(5)	
6	認農	(6)	野菜	0.6 ha	ha	野菜	1.0 ha	ha	(6)	
7	認就	(7)	野菜	0.4 ha	ha	野菜	0.9 ha	ha	(7)	
8	利用者	(8)	野菜	0.06 ha	ha	野菜	1.0 ha	ha	(8)	
9				ha	ha		ha	ha		
10				ha	ha		ha	ha		
11				ha	ha		ha	ha		
12				ha	ha		ha	ha		
13				ha	ha		ha	ha		
14				ha	ha		ha	ha		
15				ha	ha		ha	ha		
16				ha	ha		ha	ha		
17				ha	ha		ha	ha		
18				ha	ha		ha	ha		
19				ha	ha		ha	ha		
20				ha	ha		ha	ha		
21				ha	ha		ha	ha		
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
計				2.96 ha	ha		6.00 ha	ha		3.04
うち担い手(認農・認就・基本構想基準達成者)				2.90 ha			5.00 ha			
全体				19.3 ha			19.3 ha			
担い手への集積率				15.0 %			25.9 %			